



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和7年9月26日 第6号

小笠原村立小笠原中学校

校長 武内 亮

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



島っ子の「一生懸命」

副校長 武田 悠

「何が足りなかったんだろう。」

中継局のインタビュアーの質問に対してそうつぶやき、涙を流すその選手の姿に、私は思わず心が震えました。

9月13日から9月21日まで、東京で世界陸上競技選手権大会が行われました。国内で開催されるのは2007年の大阪大会以来18年ぶりということで、メディアでも注目され、連日選手たちの活躍が報道されていました。

冒頭のセリフは陸上・男子110メートル障害決勝レースを終えた村竹ラシッド選手の言葉です。村竹選手は2024年のパリ五輪の同種目で日本人初の決勝進出を果たし、5位入賞。今年5月のアジア選手権では金メダルを獲得し、8月の国内の大会では12秒92の日本新記録を樹立し、今大会メダル獲得の期待が高まっていました。16日に行われた決勝。村竹選手は好スタートを切り、ハードルに何度も足をぶつけながら13秒18で駆け抜け、5位でフィニッシュ。メダルまで、わずか0秒06届きませんでした。中継局のインタビューに立ち、感想を求められると5秒ほど沈黙し、次のように語りました。

「何が足りなかったんだろうなって。何が今まで間違っていたんだろうなって。パリ（五輪）終わってからの1年間、本気でメダル取りに1年間、必死に練習して。本当に何が足りなかったんだろうなって…。」

「ファイナリストとして決勝に立てたのは誇りに思いたい。自分の脚がもつかり、何年かかってもメダル取りたいと、そう思いました。」

大変という言葉では足りないくらいの重圧の中、この一瞬のレースのためにこれ以上ないほどの努力を積み重ねてきたがゆえに吐露される熱い思いに、心の底から感動しました。

アスリートに限らず目標に向かってひたむきな「一生懸命」な人の姿は、私たちにたくさんの感動を与えてくれます。その一生懸命さを披露する舞台に至るまでの過程を知っていれば、ことさらに心を揺さぶられます。それはなぜでしょう。私は誰もが皆、一生懸命になった経験がある、もしくは今まさに同じように一生懸命生きているからだと思っています。自分が一生懸命だからこそ、その人の姿に自分自身を重ねて共感しているのではないのでしょうか。一生懸命な経験が豊富なほど感動に対する感度も高くなると考えると、「年を重ねれば重ねるほど涙もろくなる」というのもうなずけます。人が努力する姿を目にすることによって、自分自身も「頑張ろう」というポジティブな感情を得ることができます。

いよいよ明日、小中高連合運動会が開催されます。父島の運動会は、小学校1年生から高校3年生までの12年間分の「一生懸命」を目にすることができるすばらしい運動会です。全力でフィールドを駆け抜ける姿や体全体を使って伸びやかに踊る姿、心をつにすために響き渡る声などの競技・演技に臨む姿はもちろん、会場に華を添える美しいパネル、緊張に負けないでアナウンスする声、協力して速やかに用具を準備する姿などの係活動にも、島っ子の「一生懸命」がたくさん輝いています。明日はぜひその一つ一つの「一生懸命」に目を向けていただき、会場を感動でいっぱいにしていただければ幸いです。保護者・地域の皆様の多くのご来校を心よりお待ち申し上げますとともに、大きなご声援、拍手をいただけますようお願いいたします。

人権尊重教育ニュース

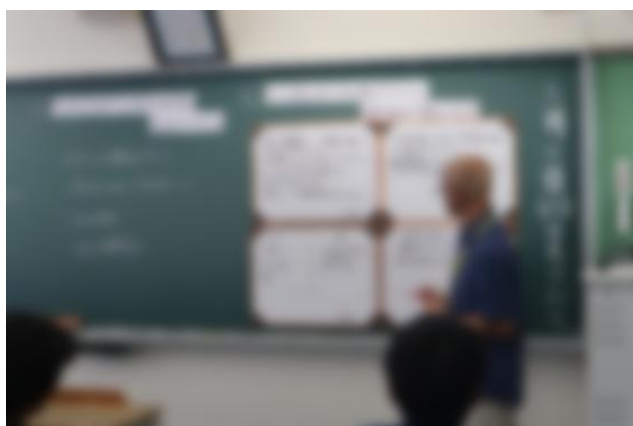
～第2回研究授業を終えて～

研究推進委員会 授業研究部長

9月10日(水)に令和7年度特別支援教育ブロック研修として東京都教職員研修センター企画課の町田典夫統括指導主事を講師にお招きして授業観察と御講演をいただきました。

5時間目の第2学年の道徳の授業では「勤労」をテーマに、「小さな工場の大きな仕事」という働くことの意義や素晴らしさについて考える教材を扱って学習しました。授業を経て生徒たちは、仕事の一面的なカッコよさではなく、その仕事をかっこいいと感じる源泉には、働く人の熱意やそこにかける思いが充実していることやどんな仕事にも魅力ややりがいがあることを学んでいました。今後にひかえている職場体験にもつながる多くの学びを得ることができました。

講演では、特別支援学校(視覚障害)での指導経験を基に、誰もが安心して学ぶことのできる環境づくりに必要なことを御教授いただきました。一人一人の個性を尊重し、伸ばしていくための根本の考え方など、多くの学びを得ることができました。



連合運動会に向けて

保健体育科

9月27日(土)の小中高連合運動会に向けて、2学期から保健体育の授業や放課後に全学年で練習をしてきました。運動会実行委員やダンスリーダー、パネル装飾の生徒が力を存分に発揮して、最高の運動会にするための準備をしています。ぜひ本番当日、生徒の頑張りを見届けてほしいと思います。

今年度の紅組団長は さん、白組団長は さんとなりました。以下、各団長2人から運動会への意気込みです。



【紅組団長 3年 さん】

『今年の紅組団長の さんです。団長としてみんなを引っ張っていけるように声かけや雰囲気づくりを頑張ります。また、運動会実行委員としてもみんなが楽しめる運動会にしたいと思っています。赤組のみんなと力を合わせて全力で競技に取り組み、気持ちを1つにして、最後まで諦めずに戦いましょう!勝ち負けも大事ですが、それ以上に紅組白組全員が「楽しかった!」「頑張ってたかった!」と思える運動会にしましょう。紅組らしく元気に、そして堂々とした姿を見せましょう!今できることを全力で頑張って最高の運動会にしましょう!』



【白組団長 3年 さん】

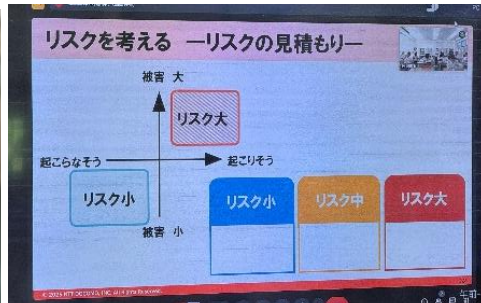
『性別や学年の違いを越えて協力するこの機会を大切に、団長として白組を引っ張っていけるように頑張ります。勝敗もちろん大事ですが、それ以上に全員が全力で最後までやりきること、仲間を信じて協力していくことを大切に白組全員がこのチームでよかったと思えるような運動会にしましょう。本番まで残り少ない1日1日を大切に白組一丸となって最高の結果を目指し、頑張らしましょう!』

情報モラル教室

安全指導担当

8月28日(木)に、NTTドコモが実施している「NTTドコモ スマホ・ネット安全教室」の講師の方から①スマートフォンの使いすぎについて②メディアリテラシー(情報の信頼性など)について様々な事例や対応方法を教えていただき、一人一人が自分の使い方や向き合い方について考え直すことができました。

各御家庭でもスマートフォンやSNSをはじめとするインターネットの使い方について話題にいただき、お気付きの点や御不明な点がございましたらお気軽に御相談ください。



村合同避難訓練

安全指導担当

9月1日(月)に小笠原村の防災訓練が実施され、それに合わせて小中学校でも避難訓練が行われました。昨年度までとは違い小中学生は新体育館への避難となりましたが、生徒は真剣に取り組みスムーズに避難することができました。

避難後は自衛隊の方から小中学生に濱口梧陵の逸話も交えながら自助・共助・公助について講話いただきました。また、中学生はその後、避難所における中学生の役割や、けが人等の運搬の仕方を教えていただき、ペアを作り実際に取り組みました。

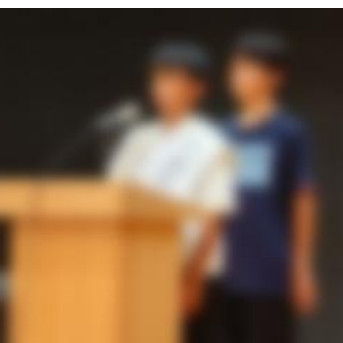
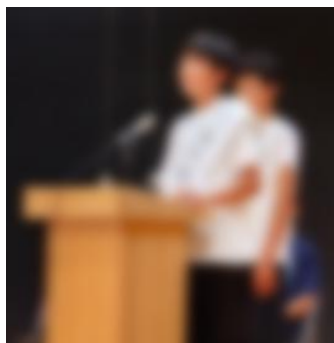


生徒会役員選挙

生徒会担当

9月19日(金)に、令和7年10月から始まる後期生徒会活動の中心になる生徒会役員会の新しい役員を決める生徒会役員選挙を行いました。選挙期間からずっと頑張ってくれた立候補者、立候補者を応援してくれる応援演説者、選挙を支える選挙管理委員会の生徒はもちろんですが、参加した生徒全員が、これからの小笠原中学校をよりよくしていくことを真剣に考えて参加してくれました。

今までの活動を引き継ぐとともに、これからの生徒会活動に新しい風を吹かせてくれる、そんな期待感を強く感じるこののできる時間でした。

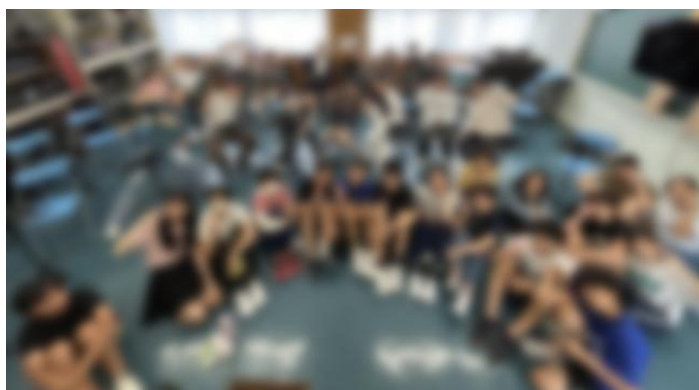




音楽授業紹介

音楽科

小笠原中学校の音楽といえば、全校吹奏楽。授業の一環で吹奏楽に取り組んでいる学校は全国的に見ても希少です。もしかすると、片手で数えられるくらいかもしれません。一方、小笠原の子どもたちにとっては「おが中生になったら吹奏楽」というイメージがあるほど身近な存在。「通常であれば中学校の音楽の授業では、吹奏楽ではなくリコーダーなどを練習する」と話をするとほぼ必ず「えーっ!!」「吹奏楽はやらないんですか?!」「吹奏楽がいい!」という反応があります。保護者の方、村や地域のご理解・ご協力のもと、現在に至るまで豊かな資源やサポートの中で続けられており、いかに恵まれた環境であるかを感じる日々です。今年度は、3月に予定している音楽発表会に向けて、MARCH FOR FREEDOM・アラジンメドレーの2曲に挑戦しています。アラジンメドレーは、過去2年の曲と比べると数段難しいですが、学年の垣根を越えて、前向きな気持ちで取り組む姿にはこちらも元気をもらいます。学年合唱も含めて、昨年度よりさらにパワーアップした音楽発表会になるよう、エネルギッシュな3年生を中心に練習を重ねて参ります。応援よろしくお願いいたします。



美術科授業紹介

美術科

美術の授業では、1年時には、レタリングや色相環などを通して、主に基礎的な知識や技法を学びます。2年時には、版画や和菓子制作を通して表現の深み、思いを形にすることを学びます。3年時には、今まで学んできた知識や技法を使って、15歳の自分にしか作れない作品を制作します。3年生で制作する絵巻物のテーマは「私の夢」です。将来こんなことがしたい、こんな仕事に就きたいなどの夢を、水墨画で1本の絵巻物にします。2学期には「私は印象派」というテーマで、印象派の作家になった気持ちで絵画を制作します。何を描いてもOK!大切なことは、自分の伝えたいことを人に伝えるためには何をどのように描くのがいいかを考えることです。今だからこそ、感じることや考えたことを、自由に表現してほしいと思っています。

3年間生徒を見ていると、中学生の成長には驚かされます。こんなに上手になるのか、こんなことを考えられるようになるのかと、多感な中学生の3年間の積み重ねの大切さを感じます。2月の展覧会では、作品を展示しますので、ぜひ足を運んでいただけると幸いです



10月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 ㊦ 都民の日 学校朝礼 安全指導 自転車安全点検	2 SC勤務日 避難訓練 中央委員会	3 生徒会朝礼 (委嘱状)	4 運動会予備日 ①	5 ㊦ 運動会予備日 ②
6 生徒会朝礼 予備日振替休業日	7 地域学校保健委員 会	8 ㊦	9 SC勤務日	10	11 ㊦ 第2回数学検定 バレーボール強化練 習(始)	12
13 スポーツの日 	14 ㊦ 中間考査 バレーボール強化練 習(終)	15 進路説明会 芝生の日 	16 SC勤務日	17 食育講話 海岸清掃ボラン ティア	18 ㊦ PTA ブイ・フロー ト撤去	19
20 お弁当の日 笑顔と学びの体験 活動プロジェクト 三者面談始(3年生)	21 ㊦	22	23 SC勤務日	24 三者面談終(3年生)	25 ㊦ 第2回漢字検定	26 
27 2年生職場体験	28 ㊦ 2年生職場体験	29 2年生職場体験	30 SC勤務日 各種委員会・中央委 員会	31 小中高教科交流会 (部活動なし)		

11月の主な予定

- ・11月 4日(火) …安全指導 自転車安全点検
- ・11月 7日(金) …避難訓練
- ・11月10日(月)～11月14日(金)まで…学校公開
- ・11月17日(月) …第2回地域懇談会
- ・11月21日(金) …1年生道徳研究授業(5校時)、2、3年生4時間授業
- ・11月23日(日) …ESAT-J 本試験(3年生)
- ・11月 5日(水) …芝生の日
- ・11月 9日(日) …第2回英検(二次)
- ・11月11日(火) …お弁当の日
- ・11月17日(月)～19日(水) …2学期期末考査



★小中高合同地域学校保健委員会 講演会のご案内★

先日、BLENDでも配信させていただきましたが、下記の通り小中高合同地域学校保健委員会講演会を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時：10月7日(火) 15時50分～16時40分まで

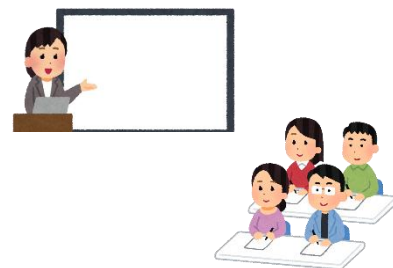
場 所：東京都立小笠原高等学校 会議室

テーマ：「児童生徒のための教育相談における基本と実践」

講 師： 東京都立小笠原高等学校 スクールカウンセラー

様(小笠原小中学校兼任)

様



★笑顔と学びの体験活動プロジェクト～漫才体験～のご案内

昨年度に引き続き、東京都教育委員会が提供しているプログラム「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」を下記の通り実施いたします。今年度はお笑い芸人の方々をお招きし、漫才の体験を行います。保護者の皆様もぜひお越しください。

日 時：10月20日(月) 10時20分～12時10分まで

場 所：小笠原小・中学校 新体育館 ※上履きをご持参願います。

